

白岡ニュータウン自治会だより 新年号



挨拶と花と緑の
明るいニュータウン

平成16年1月31日
白岡ニュータウン自治会発行
会長 森田 貴美子

【新しい年に思うこと】 ..新しい酒と古い革袋を前にして..

自治会長 森田 貴美子

あけまして おめでとうございます。

年頭にあたり会員、ご家族の皆様のご健康ご多幸を心より祈念し、本年も自治会活動へのいっそうのご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて、去る4月以来、各会議、行事の運営にあたっては多くの班長・役員の皆様のご協力をいただき、順調かつ充実した活動実績を残すことができました。ことに歳末警戒の参加申し出は、例年の60%増、延べ150人にのぼり、なかには一般会員の名前も多数見受けられ、防犯への強い関心がうかがえました。

しかしながら、班長・役員の負担軽減も課題となっている現在、私達会員の最大関心事である防犯や環境問題推進のためには「おまかせモード」から脱却し、全会員が歳末警戒時以上に積極的関心と行動を示すことがキーポイントでしょう。

さらに高齢者会員を支える数年来の要望に取り組むためにも、役員会は、

- ①行事回数を見直し、各行事の肥大化を防ぐ。
- ②役員と班長を兼務することのないように、所属班内の理解・協力をいただく。
- ③班長・役員以外の一般会員からも「できることを！ できる時に！」を合言葉に、自治会活動を支える「ボランティア登録」をしていただく。

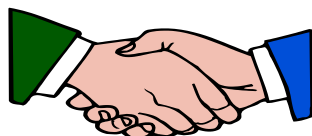
の3点を決議し、班長会議及び全体へ展開中です。(③は近々展開予定)

ところで、新しい酒と古い革袋は絶対に相容れないものでしょうか？

検討対象とされている「肥大化した行事」の経緯をさかのぼってみると、往時の各担当部の心意気に触れることがあります。毎年、担当者が「充実させたい！」「これは？あれは？」と前例にとらわれず工夫しあい、また「消毒が効かない！」「もっと防犯情報を！」という会員からの要望に応えようと一層緻密に検討し、過去の内容、形式を超えて、その年度独自の努力をしてきた結果なのです。しかし、対照的な「簡素化」という新選択もまた、その年度独自の心意気です。踏襲無用の「新酒」の味が待たれます。

また、全戸加入の自治会という貴重な年代物の「革袋」も、古色蒼然とした形式だけの厄介物にならないために、今年は全会員からのささやかな申し出と支えあいに期待することにしました。新しい酒を満たすにふさわしい、新しい革袋を作るための申し出も楽しみです。

最後に「初女性区長は男女共同参画のよき例」という町長の賛辞は私個人へのものではなく、私を推してくださった自治会、即ち前会長岡田氏の持論「女性リーダーをごく普通の事として受け入れる当自治会のリベラルな雰囲気」への評価であると再確認し、活発な意見交換を通じて残る今年度の総括に取り組んでまいります。



餅つき&青空市を開催して

部 上 嘉一

今回の青空市は好天にも恵まれて、多くの会員の皆様にご参加いただき、成功裡に終了することができました。

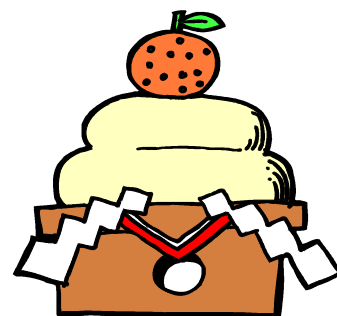
3丁目会場では、餅つきに親子が声を合わせて共同で作業する姿が見られ、フリーマーケット会場では可愛い女の子たちが一生懸命に販売している微笑ましい光景がありました。クリスマスリースの製作では、多くの人が講師の指導により、熱心に取り組んでいました。販売関係では、お餅・りんご・フリーマーケット（3件参加）のいずれも売れ行き好調で、午前10時の販売開始でしたが、午前中に完売するとの良い結果を得ることができました。

2丁目会場の趣味の作品展示では、数多くの会員の皆様より、絵画・版画・陶芸・生け花・書道・パッチワーク等々100点近くの作品をご出展いただき、会員の皆様の芸術に対する造詣の深さを改めて感じました。作品はいずれも完成度が高く素晴らしいものでした。今後はもっと多くの方々に、これらの素晴らしい芸術品を鑑賞していただけるようにPR活動を含めた広範なアクションが必要であると痛感しました。

青空市は約半日の開催ではありますが、準備段階から多くの会員の皆様のご協力により開催に至りました。クリスマスリース・甘酒サービス等々でボランティアの方のご協力をいただき、自治会行事は有志の方々の協力なしでは限界があることを認識しました。

最後になりましたが、班長の皆様には多大のご協力をいただきましたことに、ここに厚く御礼申し上げます。

(写真)



第6回役員会報告

企画部（文責）

本年度6回目の役員会が12月13日に役員の出席率90%で行なわれました。主な議論の結果は以下のとおりです。

1. 特記事項について

- *高岩における資材置場への転用計画は県の許可が出て、近隣にも挨拶がなされた。
- *11月20日に3丁目集会所が葬儀に使用され、その使用料金表が明確化された。
- *3丁目集会所の大規模補修を明年度に計画し役場にも説明している。
- *宇都宮線アンダーパス使用開始を控え、自治会としての説明会開催を予定する。

2. 審議事項

- *次年度行事について規模の見直しの必要性が認識された。（負担軽減）
- *次年度役員と班長の兼務を行わないことが合意された。（同上）
- *1丁目リフレの杜住戸の順次入居に伴い、新班結成などのルールが合意された。
- *歳末警戒の実施計画が了承された。
- *白岡高校北側通りにおける年末交通巡回の必要性が認識・合意された。

3. その他

- *総務部より青空市への協力に対しのお礼と実施結果の報告があった。

「歳末警戒」を振り返って

年の「歳末警戒」に関しては、第一に、従来のひったくりや自転車盗などの街頭犯罪、空き巣狙いや忍び込みなどの侵入盗から、「オレオレ詐欺事件」そして、各地で登下校中の児童・生徒が不審者による「連れ去り事件」などが各地で発生したことに対し、白岡町議員の提案による「子供を犯罪から守る町宣言」がなされ、子供が犯罪の被害を受けることを未然に防ぐために防犯ブザーが貸与されました。お年寄りともども、いわゆる”弱者”を襲う事件回避のために、地域住民の取り組みが問われています。

第二に、歳末の慌ただしさや、空気の乾燥などによる火災の発生が懸念されたことから「火の元注意」の呼びかけを主体に、12月27～29日の三日間、各8時半～9時半の1時間実行されました。森田会長の挨拶に始まり、久喜警察署・新白岡駅前交番から最近の事件情報と注意事項を聞いたのち、参加された役員・班長・ボランティアの皆さんが5班に分かれて、マイク・拍子木・ホイッスルの3点セットを携えてニュータウン内全域をパトロールしました。

参加人員確保に多少の懸念がありましたが、上記のような背景のもとに、延べ150名もの多数の参加者を得て、かつ、久喜警察署生活安全課・交通課・新白岡駅前交番ならびに白岡町消防署からの支援も受けて実施できたことは、大変力強いことでした。歳末の多忙な中で参加いただいた方々に、ここに厚く御礼申し上げます。

当自治会に定着した「歳末警戒」ではありますが、参加者人数やその雰囲気は、その年の住民意識を計るバロメーターであると考えられます。安心して生活できる、安全な街づくりは、家庭・学校・地域・行政・警察などが連携して取り組んで行くことが重要です。今後とも皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

【民生・児童委員活動紹介】

吉井 順子

民生・児童委員の役割、仕事については、3丁目担当の高瀬さん、2丁目担当の岡田さんの寄稿をご覧になり、すでに皆様も御存知のことと思います。今回は、日頃どんな活動をしているのか、具体的にあげてみます。

まず、毎月民生・児童委員協議会の定例会があります。そこでは、複雑多岐にわたる地域の福祉課題に対応するため、知識や技術の習得、情報の収集に努めています。また事例研究やグループ討論により、委員の方々と意見交換をします。

次に、社会福祉協議会の委員として、福祉事業への参加、協力です。年度当初に白岡東支部の年間の事業計画を立てます。マンネリ化しないよう、いかに皆さんに参加し、楽しんでいただけるか、委員の方々と知恵を出し合います。今年度は、夏休みにラジオ体操、秋には東小学校と共催の芸術鑑賞会や恒例のふれあい広場を開催しました。高齢者の方々を対象にした事業では、6月に友愛訪問を実施しました。来る3月には懇親会を予定しています。他には赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金への協力をしました。

記憶に新しい所では、11月26日に所沢の国立リハビリテーションセンターへ視察研修に行ってきた。帰りに寄った平林寺の見事な紅葉のおまけつきで感激でした。年が明けると懇親会に向けて会議が予定されています。

そして、児童・生徒たちの健全育成のための地域活動です。白岡東小学校、篠津中学校と会議を持ち、日頃の児童・生徒たちの行動について、協力して理解を深めています。小中学校から、催し物のご案内をいただき、運動会等で児童生徒がはつらつと取り組む姿を見ると感動させられます。

民生・児童委員は、「社会奉仕の精神をもって、住民の立場に立った活動」が求められます。そのためにも地域の状況の把握に努めることは最も大切です。住み慣れた地域社会で、誰もが安心して生活できるよう少しでもお役に立てたらと思っています。

家庭菜園に思う】

高 一郎

人生 80 年の長寿社会において、いかに日々健康で過ごすかは、大きな社会的課題になっています。そこで、時間に制約がなく、体力に応じた労働で、しかも自然との触れ合いの中で心身ともにリフレッシュができる「家庭菜園」をお勧めいたします。幸い、ニュータウンの周囲には休耕畑地が多く、大変好都合であります。

家庭菜園を始めて 25 年になります。まずまずの成績と自画自賛しております。菜園作りは、土壌の中耕・除草・追肥・水遣り等が欠かせません。長く続けるには、土いじりが好きかどうかです。小さい苗から育てる喜び、今年ダメなら来年への意欲が湧きます。また、朝な夕なに新鮮な採りたてを味わえるのも菜園の魅力の一つです。特に暑い時期に枝豆でのビール一杯は格別です。

私は家庭菜園で採れたものを息子たちへ荷送りしています。親の「背」を見る思いで手にした小荷物は、単に菜園で採れたものではなく、親心の詰まったものであり、決して経済の尺度では測り得ないものと考えています。私が菜園作りを続けるのもそこにあります。

ところで、菜園を楽しむ仲間「大ぼら会」があります。年に 2～3 回開催して、収穫を喜び合い、成功失敗等の情報交換をしています。名称のとおり大ぼらを吹いて楽しむ会です。プロ顔負けの詳しい人、豆トラを使って本格的に取り組んでいる人もいます。いつも和気あいあい笑いの集まりです。会費は「大ぼら会」開催時の飲食代のみです。現在、会員は 13 名です。入会ご希望の方は下記へどうぞ。

【事務局：1 丁目 新井 銑吉さん TEL 93-6226】

(写真)



子供部会の過去・未来

子供部会部長 村尾斉一郎

子供部会は、毎年、ニュータウン内の子供たちを主として、子供部会が中心となって企画するいろいろなゲームなどを実施しています。行事を通じて、親子のふれあい、地域の人々とのふれあいを持つことにより、この次に会った時に自然な挨拶が出来る環境を作り出すように、そしてひいては、より良い町づくりを目指して活動しています。

16 年という歳月が過ぎて、ニュータウン内も少子高齢化の波が押し寄せつつある中で、将来、子供たちにとって思い出の残る場所であり、なにか心に深く印象が刻まれる出来事があった、親が住んでいる良い街だ・・・ そのように思ってもらえるように活動して行きたいと考えています。

今後、自治会運営をさらに良くするために、過去に子供部会を担当された皆様方より、良きアドバイスをいただき、これからも子供部会の発展に努めて参りたいと思います。

防災・防犯・交通部の活動紹介

私達、部員の構成は部長・副部長・班長の総勢 13 名、班員の仲間は仕事と家庭サービスの合間を活用し自治会活動に取り組んでいる働き盛りのチームです。

【活動内容】

自治会員の皆さんの生活の基本である「安心して生活できる安全な町づくり」を目指し、地震・風水害対策としての「防災活動」のあり方、犯罪から住民をどう守るかといった「防犯活動」、交通事故を未然に防ぐための「交通対策」といった住民の生活に密着したテーマに取り組んでいます。特に防災活動は、阪神・淡路大震災を契機に関心が高まった意識をどう持続させて行くかといったことに重点を置き、災害を迎え撃つ訓練として、毎年 10 月を「総合防災訓練」と決め、子供から熟年者まで幅広い参加を呼びかけて開催しています。

また、最近関心が高くなった防犯活動には、事件・事故の未然防止と発生後の処理等の「治安対策」、火災から住民の生命・財産を守る運動として 12 月 27 日から 29 日までの 3 日間、会員の皆さんに参加を呼びかけ「歳末警戒」を実施し、1 年の締め括りをしています。

この取り組みには自治会や町役場を始め、久喜警察署、新白岡駅前交番、白岡町消防署とも連携を取りながら地道な活動をしています。

【まとめ】

住民生活にとって欠かすことのできない「震災対策・治安対策・交通対策」は、より安全で安心できる生活を過ごすための重要なテーマです。「自分たちの街は自分たちで守る」といった住民意識の向上が求められている時代であると考えます。

役員・班長・ボランティアとして、この問題に取り組んでみたいと思われる方、大歓迎です。一緒にやってみませんか？この街に住んで良かったといえる町づくりのためにも、宜しくお願いします。

自主防災組織指導者養成講座に参加して

防災・防犯・交通担当 椎野 啓子

先日、機会があり白岡町庁舎で開かれた自主防災組織指導者養成講座に参加させていただきました。

この養成講座は、講師の方から防災に関するお話を聞くというより、白岡町の各自主防災会の代表者の皆さんが、日頃の活動を通して感じた自主防災上の諸問題を、町役場担当課の方々に質問し、意見交換をするというものでした。当日のテーマは、①災害弱者、②液状化現象、③防災倉庫及び備蓄品の保有状況、④防災 PR・広報活動、⑤自主防災組織の設立・育成、⑥避難場所等の安全対策及び総点検、⑦避難方法と遠距離避難場所への対応など広範囲にわたるものでしたが、その中で印象に残るテーマとして「災害弱者の安全対策について」という話し合いがありました。

高齢者・障害者・幼児の安全対策の一つとして、災害時に最優先して救出活動を行わなければならない方々が、何処のご家庭に、どの様な環境でお住まいになっているかを事前に把握しておくことは大変重要なことですが、一方では各家庭・個人のプライバシーの問題もあり、これらの情報を正確に把握することが難しいという内容でした。現在、白岡町役場では在宅介護を要する方々の人数を約 1,000 人と推定していますが、正式に在宅介護者として登録されている人数は 100 人程度にすぎず、今後人口の増加と共にその差は拡大することが予想されるという事でした。

白岡ニュータウンに移り住んで十数年、今まで大きな災害に遭うこともなく無事に過ごして来られましたが、この街にもちよっぴり高齢化の波が押し寄せていることを考えると、各家庭で自主防災について真剣に考えなければいけない時期にきていると感じました。今回、初めて参加した講座でしたが、いろいろと参考になることも多く大変有意義なものでした。

行政区長会だより

行政区長 森田・横山

本年度第4回の行政区長会議が平成15年12月25日（木）午後、町役場会議室において開催されました。主な内容は以下のとおりでした。

1. 浜田町長挨拶（要旨）
 - * 1市2町の合併（平成17年3月末）* 農産物直販所の設置 * 福祉センターの建設
 - * 各地の子供連れ去り事件を踏まえ児童・生徒に防犯ブザーの貸与
 - * 本町は、来年町制施行50周年を迎える
2. 協議及び報告事項（要旨）
 - ① 住宅防火診断の実施
 - ・一人暮らしの人（65歳以上）を対象に1月5日～4月30日（平日のみ）
 - ② 秋のゴミ・ゼロ運動の結果
 - ・春の16,260kgから10,920kgと約60%に減少
 - ③ 町内全小中学校児童・生徒に防犯ブザーを貸与した。
 - ④ 久喜警察署生活安全課長から「防犯推進委員区域班長について」説明あり
 - ・埼玉県は平成5年から7年間連続犯罪件数が増加している。
 - 発生率：全国1.8倍、県3倍、検挙率：全国20%、県12%、久喜9.8%
 - ・核家族の増加、意思疎通、連帯意識の欠如
 - ・最近の犯罪の動向
 - ひったくり、車上狙い、車の窃盗（てんぷら＝車両番号の付替え）
 - ・侵入盗（1.7倍）への予防策＝施設の改善、侵入されない環境づくり（皆で監視、VTRの採用、防犯灯の増設）
 - ・窓割り理論＝見逃しておくのと拡大する。（張り紙等も同様である）
 - ・オレオレ事件1ヶ月の間49件発生、被害総額1,000万円以上
 - ・子供の連れ去り事件2件発生

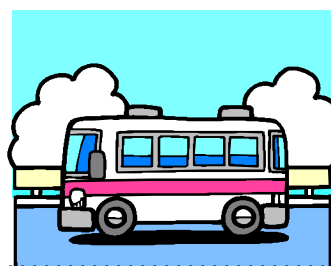
【行政区長会視察研修について】

平成15年11月17・18日に、町内44区長中40名が参加して実施されました。当自治会からは森田、横山両区長が参加しました。視察先は1日目が茨城県つくば市、2日目は茨城県日立市塙山学区で、概要は次の通りでした。

- * 牛久 IC 圏央道 IHC にて、国土交通省関東地方整備局常総国道事務所にて説明を受けた。久喜 IC も同様の規模・機能になるとのこと。
- * 日立市塙山学区住みよいまちづくり会館にて、会長から90分にわたって、会の運営・管理と具体的事業の7つテーマと88の事業について説明を受けました。（当会は、過去に内閣総理大臣賞及び自治大臣賞を受賞している。）



子供お楽しみ会のお知らせ



子供部会

のお楽しみ会は、台風のせいで残念ながら中止となりましたが、冬のお楽しみ会を下記の通り行ないます。

1. 日時：2月14日（土）午前 9時～12時
2. 会場：白岡東小学校 体育館
3. 内容：ゲームその他
4. 対象：小学生、未就学児（4歳以上）
皆さん奮って参加してね。（上履きを持参してください。）

【子供コーナー】 “ わたしの ねがい、ぼくの ゆめ ”

☆ぼくのゆめは、スーパーの店員になることです。

理由は、レジの「ピッ」という音が楽しいからです。

また、季節ごとの売れすじを考えたり、どれを安くするかや、チラシ作りがおもしろそうだからです。

ただし、コンビニはいやです。なぜかと言うと、店は小さいし、24時間年中無休で働かなければいけないからです。

4年生 9歳 本田 哲也 （新白岡3-11-2）



☆わたしのねがいは、イルカや、アザラシ、いろいろあやつり、いっしょにショウにでる、トレーナーになりたいです。

動物といっしょに、ふれ合ったり、遊んだりできるから、トレーナーにあこがれています。

トレーナーになって、いろいろな人にたのしんでもらえるのがわたしのねがいです。

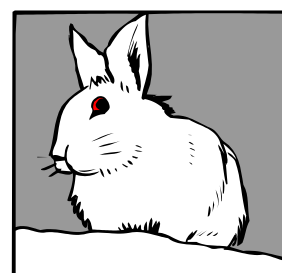
たくましいトレーナーになりたいです。

4年生 10歳 折本 麻衣 （新白岡3-17-5）



☆おとなに、なったらペットやさんになりたいです。

3年生 8歳 折本 あき （新白岡3-17-5）



☆高校サッカーで優勝して、Jリーガーになり、たくさんかつやくして、日本代表になって、ワールドカップにでて、いろんな国にアピールして、海外でプレイをしたいです。

5年生 10歳 阿部 輝紀



Q&Aコーナー

時、班長会での回答および該当班、個人への直接回答をしてきましたが、なかでも全体への周知を要すると思われる件についてここにまとめてみました。

Q1：緑道の樹木剪定の未了分はいつになりますか？(3-54、ほか)

A：今回は強剪定を要望したため、剪定モデルケースとして計上された100本分が終了しました。予算が付き次第、1・2丁目、3丁目の残る地域も実施します。

Q2：交通事故の予想される危険ポイントへの対応を！(3-19, 54、東小PTA、ほか)

A：危険予想個所、一時停止未設置個所、信号要望個所などを地図上に記し、両行政区長が生活安全係、久喜警察、駅前交番に要望を提出し、現地確認済みとのことです。

ただし、白岡町内の信号新設は今年度はなく、要請個所の必要度を検討して対応予定です。自治会では、住宅地内の徐行遵守や違法駐車防止の呼びかけを実施済みです。

Q3：駅前整備の要請を！(2-15、3-23、ほか多数)

A：昨春より書店跡の美化、整備を要請し、年末に撤去工事が完了しました。駅前にふさわしく、かつ住民希望の店舗の誘致に努力してもらっています。

同時に1丁目新住宅建設と新会員増加にあわせて1丁目集会所建設(既確認事項)もあらためて話し合っています。

Q4：盆踊りの寄付をなくし、自治会費予算の範囲で計画しては？(3-7)

A：商店寄付、売上の計上など不確定要素もあり、別途行事予算として別会計にすることで対応しやすい面がありますが、現状規模を維持することができません。

なお、本来各戸訪問して集金する性格の寄付4種(日赤、社協、赤い羽根、歳末助け合い)については、班長負担軽減も考慮して自治会予算より支出しています。

Q5：TVの電波障害、受信不良についての相談依頼先はどこですか？(3-8)

A：広範囲にわたるトラブルは自治会でも考慮しますが、個人の例は各家庭で対応してください。(依頼先は事務局に問い合わせ)経年による部品(ブースター)の交換例(有料)がでています。

Q6：台風後の街路樹落ち葉、折れ枝の処理の窓口を明確にしてほしい。(3-5)

A：街路樹は道路管理者の町役場建設課の管轄です。道路脇に寄せたうえで連絡すれば、回収にきます。大量の落ち葉が一斉に集積所に出されると、センターの処理能力を超え、支障をきたすのでできるだけ建設課に依頼してください。

Q7：集会所利用料金の引き下げを要望(3-15)

A：公共施設は別にして、近隣行政区の集会所料金と比較しても、約3時間単位の料金としては妥当と判断しました。15年以上の建物のメンテナンスも控えていますので、維持に必要な料金は確保したいと思います。

編集後記

広報部 八谷 毅

自然に恵まれた白岡町に転居してきて、早や7回目の正月を迎えました。

昨年4月に、ニュータウン自治会の広報担当を引き受けましたものの、初めてのことであり、試行錯誤を繰り返しながら、部員各位の協力により何とか新年号の発行までたどり着くことができました。

より良い広報活動を目指すため、会員各位のニーズがどこにあるのかを知るため、アンケート調査を実施して、その結果は11月号で報告済みです。今後とも皆様の声を活かした紙面づくりに努力して参ります。

地域社会の発展のためには、皆様のご協力が不可欠でありますので、今後ともよろしくお願いたします。